

学支援 ニュース・レター No.19 2010. 11. 19 (金)

発行；金沢大学学友支援室 tel.076-264-5081 gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html



熱唱する民族音楽合唱団「あじ」OB会の皆さん

第4回ホームカミングデイを開催 角間の式典に200名、同窓会の総会等に600名

温暖な晴天に恵まれた11月6日、角間キャンパス自然科学大講義棟で開催した第4回金沢大学ホームカミングデイの歓迎式典・記念講演等には、200名（卒業生・家族180名、学内教職員20名）が出席しました。

中村信一学長は歓迎式典挨拶の冒頭で、金沢城公園の中に「金沢大学誕生の地」の石碑を建立できたことを報告し、併せて平成23年度予算にかかわる「政策コンテスト」に先立つ「パブリックコメント」への協力に謝意を表明しました。また、①金大祭と連携した「桂まん我の落語独演会」、「お楽しみ抽選会」、金沢城公園に復元された五十間長屋での「大懇親交流会（有料制）」などの参加型新企画の導入、②全学同窓会「金沢大学学友会」設立方針の確立、③学部・学科同窓会等の総会や親睦会をホームカミングデイ当日に集中しての開催、という今回のホームカミングデイの目標について説明し、取組みの成果として、歓迎式典の出席者と合わせて600名を超える卒業生が大学と金沢市内に集う、「ホームカミングデイ」となったと強調しました。



記念講演する安宅頭取



除幕したばかりの石碑を囲む中村学長と大学役員



歓迎の挨拶を述べる中村学長（右上）と竹田会長（左上）
閉会の挨拶を述べる古川理事・副学長（左）



熱演のまん我さん
笛を吹く唐子さん（左）
お楽しみ抽選会二等の
安原純子さん（中）



落語の実演に笑いが広がる会場（上）
盛り上がる城内懇親交流会（左上）
乾杯の首頭をとる北尾強也法経文学部
同窓会副会長（左）

続いて、同窓会を代表して竹田亮祐同窓会連絡協議会会長が、「卒業学部・学科を超えて智慧を出し合い、学友会に結集されんことを期待する」と挨拶。スポーツ大会等で好成績を収めた学生への学長表彰の後、金沢大学基金に100万円以上を寄附された8名の名前が読み上げられ、当日出席の坂井明美氏が紹介されました。

北國銀行頭取の安宅建樹氏（昭和48年法文学部卒）が「地域の元氣のために」と題して記念講演し、出席者に深い感銘を与えました。桂まん我さん（平成6年工学部卒）による「上方落語独演会」（演目；ちりとてちん）では、落語をはじめてナマででき人も多く、腹の底からの心地よい笑いに引き込まれ、その後の「お楽しみ抽選会」はさらに大きく盛り上がりました。

次回は2011年11月5日（土）、学友会設立総会も

閉会の挨拶に立った古川亘理事・副学長は、「来年のホームカミングデイを開催する11月5日は歴史的な日となる。当日は、歓迎式典・記念講演会等の行事のほか、各同窓会の総会や『金沢大学学友会』の設立総会、各部局の企画行事などを終日展開する、より多彩で楽しいホームカミングデイとして発展させたい」と結び、再会を誓って散会しました。

出席者のうち70名弱がバスで石川門に向い「金沢城内大懇親交流会」に参加。交流会は、ひがし茶屋の唐子さん（平成21年文学部卒）の美しい横笛の演奏で始まり、各職域同窓会の代表者も次々に挨拶して座が盛り上がり、北の都会月例会メンバーが先導する校歌と四高寮歌の大合唱で最高潮に達しました。

なお、昨年に引き続き、写真展「よみがえる城内キャンパス」が金沢城公園鶴の丸休憩所を会場に10月29日から11月11日まで開催され、多くの卒業生、観光客、市民が訪れました。

11月中旬以降の行事等予定

- 附属高校中央官庁職域同窓会のがすみ会総会(11/12 東海大学校友会館)
- 金沢工業会茨城支部総会(11/13 笠間市)
- 第3回金沢大学未来開拓研究公開シンポジウム(11/27 東京コクヨホール)
- 法経文学部同窓会関西支部総会(11/27 新阪急ホテル)
- 金沢工業会福島支部総会・講演会・懇親会(11/28)
- 薬学同窓会会報発行(12/未定)
- 金沢工業会誌No.164 発行(12/下旬)
- 医学部十全同窓会会報No.147 発行(1/中旬)
- 金沢工業会支部長・代表理事合同会議(2/未定)
- つるま同窓会会報発行(3/未定)
- 医学部十全同窓会近畿地区合同総会(6/26)

地域・職域・サークル・寮等の同窓会活動の近況について情報をお寄せください。また、開催日程をお知らせ願います。大学から役員等が積極的に参加しますので、ぜひご招待ください。